

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和7年6月30日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県神埼市脊振町鹿路585番地1
団 体 名 特定非営利活動法人森林をつくろう
代表者職・氏名 理事長 佐藤 和歌子
電 話 番 号 0952-65-4176

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人森林をつくろう
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

木材利用が促進し、県内の森林が適正に管理されることで、温暖化や土砂災害防止等に繋がることから、活動を通じて、県民の安心・安全な生活環境の創出を目指す

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

地球温暖化防止などの観点から、森林保全への関心は少しずつ高まりつつあるものの、一般市民にとって、どのような行動が森林保全につながるのか、森林保全に欠かせない林業とはどのような産業なのか、身近に考える機会は少ない。今回の伐採体験は、他では中々体験したり、見たりすることのできない木の伐採と専門家の話を聞くことで、木材利用に関心を持たせたと共感してくれる人も多かった。地域（佐賀県では佐賀県）の木材を使用することにより、佐賀県の森林保全や安心安全な地域づくりにつながることに理解を深めてもらうことができたことは、将来的に佐賀県民全体の便益につながると考えられる。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
(子供向け)環境教育事業	①森林保全とそのため木材利用促進の重要性について理解を深めてもらうため ②一般市民15名 ③伐採体験と木工体験	①5月・10月・11月 ②佐賀県内の森林	1,200,000	1,000,000
森林に親しめる拠点づくり	①森林保全とそのため木材利用促進の重要性について理解を深めてもらうため ②一般市民100名 ③森林や木材を感じる製品の展示など	①通年 ②佐賀県神埼市脊振町	1,000,000	876,179
計			2,200,000	1,876,179

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		2,754,706
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	466,881
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	457,300
	前年度控除額(県事務経費)還付分	9,581
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	2,287,825

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		878,527
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	657,021
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	221,506
	返礼品等の調達に係る費用	157,506
	返礼品等の送付に係る費用	53,000
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	11,000

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	1,876,179
-------------------------------------	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

https://mori-tukurou.com/?page_id=54
